

◆2024年4月の新刊

日本キリスト教団出版局

皆川達夫セレクション

2024年4月19日 刊行予定

宗教音楽の手引き

みながわたつお
皆川達夫 著

音楽史学者。1927年東京生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院修了、中世・ルネサンス音楽史専攻。立教大学名誉教授。全日本合唱センター名誉館長。元東京大学、東京藝術大学、慶応義塾大学講師。中世音楽合唱団主宰。2020年4月19日帰天。

ひぐちりゅういち
樋口隆一 監修

1946年東京生まれ。慶應義塾大学文学部卒、同大学院修士課程修了。明治学院大学文学部芸術学科助教授・教授・文学部長・図書館長を歴任。現在、明治学院大学名誉教授。

キリスト教とクラシック音楽は切っても切れない関係にある。グレゴリオ聖歌、ポリフォニー、ミサ曲、モテトゥス、コラール、詩編歌、カンタータ、オラトリオ、かくれクリシタンのオラショまで、キリスト教音楽の多彩なジャンルをやさしく解説。著者の息遣いを感じる宗教音楽史入門。

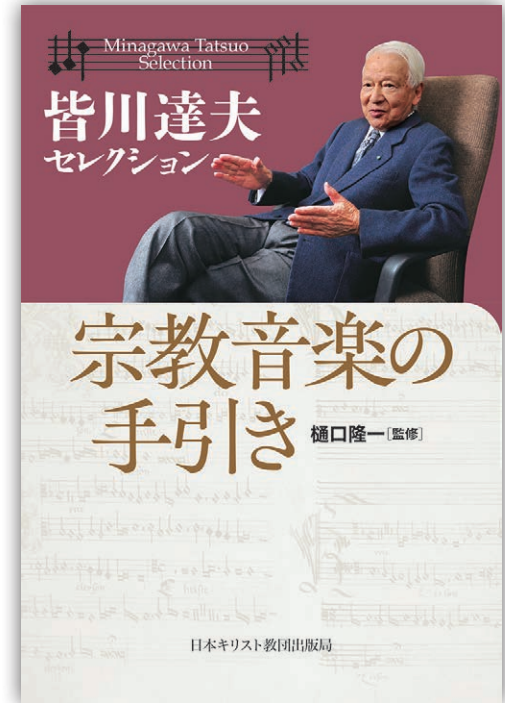
四六判・並製・128頁・定価1,540円（本体1,400円+税）

ISBN978-4-8184-1162-3 C0073

目次

- 1 グレゴリオ聖歌ブーム
- 2 ポリフォニー音楽の神秘
- 3 ジョスカン・デ・プレ作曲『ミサ・パンジェ・リングァ』
- 4 バッハ作曲『受難曲』
- 5 『グレゴリオ聖歌』と『レクイエム』
- 6 フォーレ作曲『レクイエム』
- 7 モーツァルト作曲『レクイエム』
- 8 キリスト教と音楽①
- 9 キリスト教と音楽②

- 10 『サカラメンタ提要』出版四百周年
- 11 三つの『レクイエム』
- 12 クリスマス物語
- 13 バッハ作曲『ロ短調ミサ曲』①
- 14 バッハ作曲『ロ短調ミサ曲』②
- 15 古典派のミサ曲
- 16 『マニフィカト』と『スターバト・マーテル』
- 17 モテトゥス
- 18 コラール、詩編歌、賛美歌



- 19 バッハ作曲 教会カンタータ
- 20 オラトリオ①
- 21 オラトリオ②
- 22 オラトリオ③
- 23 オラトリオ④ メンデルスゾーン作曲『エリヤ』
- 24 クリシタンのオラショ